

1. 目的

本委託は、令和4年に発生した南区老司一丁目周辺の浸水被害を受けて、雨水幹線に設置されているゲート施設(老司ゲート)や現況排水系統の調査を行った上で問題点等を整理し、浸水発生要因を特定するとともに、老司ゲートを老司川への分水機能を持った施設として、大雨に対してより安全に機能するための改良等を行い、浸水の発生を抑制・防止するための対策を検討する設計業務委託である。

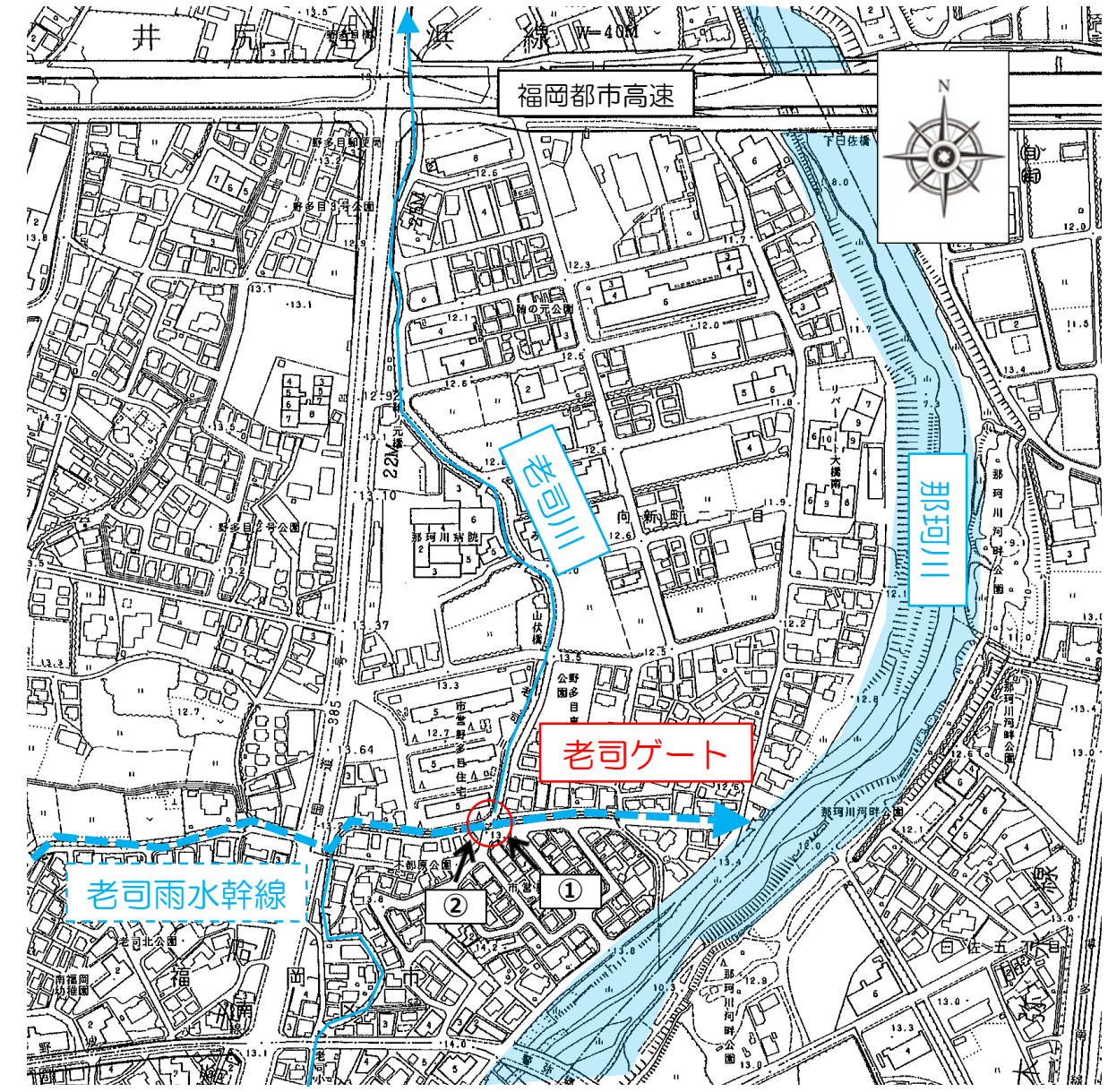
2. 業務概要

業務名	:老司(老司一丁目外)地区下水道築造工事設計業務委託		
発注者	:福岡市 道路下水道局 建設部 中部下水道課		
受注者	:株式会社 西部技術コンサルタント		
工期	:令和4年11月19日から令和5年10月31日まで		
契約金額	:15,017,200円(税込み)		
業務内容	:浸水原因の特定.....	1式	
	:降雨に対するゲートの挙動解析.....	1式	
	:既設ゲートの改良設計.....	1式	

3. 特に顕著な事柄

- (ア)浸水対策の基本計画やゲート構造に関わる業務の知識に精通し、取水や排水の複雑な現地排水状況を考慮した的確な前提条件の整理に基づき、浸水原因の特定やゲートの挙動解析結果が質の高い成果として得られた。
- (イ)発注者の指示に対し、迅速かつ的確に資料の作成がなされ、業務にかかる積極性・責任感も優れていた。

位置図



現場状況



①老司ゲート全景



②老司ゲート閉時(老司川へ分水) (参考図)雨水幹線水位と排水状況

